

## ALPS 処理水希釈放出設備 現地確認結果 報告書(概要)

確認年月日	令和5年6月19日(月)	確認目的	循環・攪拌運転の状況
確認箇所	免震重要棟集中監視室、測定・確認用設備(多核種移送設備建屋、K4タンクエリア)		
確認設備	<input checked="" type="checkbox"/> 測定・確認用設備	<input type="checkbox"/> 移送設備	<input type="checkbox"/> 希釈設備 <input type="checkbox"/> その他
確認 結果	<p>ALPS処理水が安全に関する規制基準を確実に下回るまで浄化されていることを確認するにあたり、的確なサンプリングを行うためにタンクに貯留されたALPS処理水を均質化する必要がある。</p> <p>K4タンクエリアのC群について、均質化のための循環・攪拌運転が実施されたことから、免震重要棟集中監視室及び測定・確認用設備において状況を確認した。</p> <p><b>【免震重要棟集中監視室】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>循環・攪拌運転に先立ち、タンク群(A・B・C群)間を仕切るための弁が閉止されていることや循環ポンプの各計器(流量計、圧力計)が稼働していること等を確認していた。(写真1)</li> <li>監視・制御装置の操作は、二人一組で行われており、各操作(弁の開閉等)の都度、指差呼称、ダブルチェックを行っていた。</li> </ul> <p><b>【測定・確認用設備】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>循環・攪拌運転に先立ち、対象の10基のタンクに貯留されているALPS処理水を循環させるために、タンク間にある連結弁を「閉」から「開」にしていた。(写真2)</li> <li>循環ポンプの起動後、異音、異常な振動、異臭、漏えいがないこと等を確認していた。(写真3)</li> </ul>		
			
	<p>(写真1) 監視・制御装置の操作状況</p>		<p>(写真2) タンク連結弁の操作状況</p>
			<p>(写真3) 循環ポンプ起動後の確認状況</p>